

# 中小企業あきた

- 1 「秋田県警察サイバーセキュリティ共同対処に関する協定」を締結 … 1
- 2 富樫博之衆議院議員へ地方創生及び  
中小企業・小規模事業者対策を要望 …… 2
- 3 県内中小企業の景況動向等について意見交換 …… 2  
～野見山浩平日本銀行秋田支店長が来会～
- 4 今年度も「FOODEX JAPAN 2017」への出展企業を支援 … 3

○景況レポート2月分 …… 4

- 話題の広場
- 中央会事業より …… 6
- アラカルト …… 7
- 支援団体活動レポート …… 7
- インフォメーション …… 8
- 中央会職員コラム …… 10

4

APRIL.2017



## TOPICS 1

### 「秋田県警察サイバーセキュリティ共同対処に関する協定」を締結



情報通信技術の急速な進展により、インターネットは県民生活や地域経済にとって欠かせないものとなっている一方、コンピュータ技術や電気通信技術を悪用した「サイバー犯罪」が年々増加し、本県でも公的機関のホームページや電子メールへの不正アクセスが確認されるなど、その手口は高度化・巧妙化しています。

このため、県内中小企業におけるサイバーセキュリティの意識向上と対策強化を図るため、3月1日(水)、秋田市の秋田県警察本部において、秋田県警察本部ならびに本会、秋田県商工会議所連合会、秋田県商工会連合会の4者による「秋田県警察サイバーセキュリティ共同対処協定締結式」が開催され、本会より藤澤正義会長が出席しました。

この協定は、秋田県警察及び経済3団体が、県内中小企業・団体の情報セキュリティ対策及び重要情報の流出防止対策を推進してサイバー空間の脅威の低減を図り、ひいては県民が安心して暮らせる社会を構築することを目的としており、東北では初の協定締結となります。

今後は、本会を含む協定参加機関が密接に連携し、中小企業・団体におけるサイバー被害の未然防止や拡大防止のための啓発活動等に取り組んでいくこととしています。



[協定書に署名した本会藤澤会長(左)]

#### ーサイバー犯罪(Cybercrime)とはー

コンピュータ技術及び電気通信技術を悪用した犯罪を指し、以下の3種類に分類されます。

- ① コンピュータ若しくは電磁的記録を対象とした犯罪
- ② インターネット等のコンピュータネットワークを利用した犯罪
- ③ 「不正アクセス行為の禁止等に関する法律」に違反する犯罪

## 富樫博之衆議院議員へ地方創生及び 中小企業・小規模事業者対策を要望

3月8日(水)、本会藤澤正義会長ならびに伊藤邦夫専務理事、加藤貢事務局長等が東京都の衆議院議員会館を訪れ、富樫博之衆議院議員(総務大臣政務官)に対し、地方創生及び中小企業・小規模事業者対策に関する要望書を手交し、陳情・要望を行いました。

藤澤会長は、「県内中小企業の大きな課題は、廃業による技能・技術の継承ができないことであり、事業承継税制の拡充が急務である。また、再生可能エネルギーについては、県内を同エネルギーの生産拠点とする全国モデルとなるような積極的な取組が、県内経済活性化の起爆剤となることから、送電網の整備をお願いしたい。また、生産性の向上による中小企業の経営力強化のためにも、『ものづくり補助金』の継続が必要不可欠である。」と訴えました。

その後、率直な意見交換が行われ、富樫代議士からは「事業承継税制については、平成29年度税制改正において株式の評価方式の見直しや5人未満企業の雇用要件緩和・生前贈与リスクの軽減を図っているが、本日いただいた要望については、衆議院の委員会等へ様々な形で提案し、政策として実現していきたい。」との前向きな回答を頂きました。

### —要望事項(計6項目)—

- 1 地方創生について
  - (1) 地方創生の一体的な推進及び地方創生交付金の拡充と恒久化
  - (2) 再生可能エネルギー対策の強化
  - (3) 奥羽・羽越新幹線の事業化
- 2 中小企業・小規模事業者対策について
  - (1) 革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金の継続
  - (2) 事業承継税制の拡充
  - (3) 消費税の複数税率及びインボイス方式の再検討



〔要望書を手交する富樫代議士(中央左)・藤澤会長(中央右)〕

## 県内中小企業の景況動向等について意見交換 ～野見山浩平日本銀行秋田支店長が来会～

2月28日(火)、野見山浩平日本銀行秋田支店長が本会へ来会され、本会藤澤正義会長ならびに伊藤邦夫専務理事と懇談を行いました。

なお、日本銀行秋田支店とは定期的に意見交換を行っており、今回の懇談は昨年8月以来の開催となりました。

### 県内中小企業の経営状況

#### —売上・収益の動向—

平成29年1月の景況DI値は、対前月比でマイナス11.3ポイントと、全国や東北・北海道地区と比較して大幅に落ち込んでいる。業種におけるバラツキはあるものの、県内中小企業の底上げを図っていく必要がある。

#### —設備投資の動向—

本会の中小企業景況調査における設備動向に関する調査結果では、設備投資を行った企業は前回調査より4.0ポイント増加しており、3社に1社強は設備投資を行っている結果となっている。なお、平成28年1月からの四半期毎の調査では毎回増加しており、本会が秋田県地域事務局となり実施している「ものづくり補助金」による効果も着実に現れている。

### 県内中小企業の雇用・賃金動向

本会の中小企業労働事情実態調査では、全国平均と比較して

- 雇用形態別構成は、正社員の比率が6.5ポイント高い。

- 女性の管理職は、1.8ポイント低い。
- 賃金改定状況は、引き上げた企業の割合が4.3ポイント高い。

結果となっている。また、平成29年1月の県内の有効求人倍率(季節調整値)は1.29倍と3か月連続で過去最高を更新するなど、人材確保のため、賃上げを含め改善を図っている状況にある。

また、藤澤会長は、「倒産より廃業する企業数が多いことが、今後の県内経済に大きな影を落とす要因であり、事業承継税制を含め抜本的な対策が必要である。」と述べられ、野見山支店長からは、「政府からも各金融機関に対し、稼ぐ企業を増やすために、金融機関と企業の距離を縮め、コンサルティング機能を十分果たすよう求められており、その成果に期待したい。」との前向きな回答がありました。

なお、日銀秋田支店とは今後も意見交換の場を設け、県内中小企業の動向認識を共有していくこととしています。



〔懇談の様子(右奥：野見山支店長／中央：藤澤会長)〕



本会では、県内の食品・飲料関連事業者の販路開拓やビジネスマッチングの機会の創出を目的に、秋田県ならびに秋田県信用保証協会、秋田県信用組合、株式会社秋田銀行、秋田市農産加工品等販売促進協議会、あきた食品振興プラザ等と連携し、アジア最大級の食品・飲料専門展示会である「FOODEX JAPAN 2017」への出展を支援しました。

42回目となる今回は、3月7日(火)～10日(金)までの4日間、千葉県の幕張メッセにおいて開催され、審査を経て採択された県内の食品関連事業者23社が出展しました。

開催期間中は、延べ82,400人が来場し、本会をはじめとする各支援機関の職員が首都圏・海外のバイヤーへ出展者のパンフレットを

配布しながらブースへ誘導し、出展者は、自社商品のセールスポイントを熱心にアピールし商談を行うなど、本県の出展ブースは連日活況を呈しました。

本会では、今後も各支援機関と協力しながら、県内の食品関連事業者の販路開拓に向けた取組を積極的に支援してまいります。



[秋田県ブースの様子]

## 「FOODEX JAPAN 2017」出展者の声

— 本会が直接支援した出展者へ出展の成果・感想をお聞きしました —

### ▶ こまち食品工業株式会社(山本郡三種町) — 出展商品「いぶりがっこ缶」 —

缶詰商品を県外向けに出荷したいため出展し、大手通販業者との商談に十分な手応えを感じました。早速サンプルや見積発送に動き出し、価格面での歩み寄りが出来れば販路拡大は十分可能と考えており、出展前にパッケージデザインを変更した効果も大きかったです。



### ▶ 株式会社鈴木青果問屋(横手市) — 出展商品「山菜水煮」 —

首都圏のレストランや卸売業者を中心に、手応えを掴むことができました。

国産の山菜が全国的に見ても非常に少ないことから、品揃えが豊富な当社の強みを活かしながら今後の取引拡大に結びつけていきたいと考えています。



### ▶ 渉水産(男鹿市) — 出展商品「ぎばさざえ」 —

業務用としての販路開拓を目指し、大手コンビニチェーンや高級スーパーから前向きなお話をいただいたため、契約に結びつけるまでのフォローをしっかりと行いたいと考えています。また、今後は衛生管理にも注力して取り組むことで、業務用の販路展開に一層務めていきたいです。



### ▶ 株式会社菓子舗榮太楼(秋田市) — 出展商品「桜咲くさくらゼリー」 —

海外バイヤーからの反応が良く、連日200枚を超える名刺交換を行うことができました。新たな市場の開拓に大いに期待しています。



出展期間中に開催された「ご当地お菓子グランプリ」において、最高金賞を受賞しました。

# 景況レポート

(2月分・情報連絡員80名)

## 景況DI値が2ヵ月連続で後退

### 【概況(全体)】

2月分の県内景況は、前年同月と比較して景況が「好転」したとする向きが3.8%(前回調査2.5%)、「悪化」が43.8%(同36.3%)で、業界全体のDI値は-40.0となり、前月調査と比較し6.2ポイント下回り、2ヵ月連続で後退した。

全国及び東北・北海道ブロックとの比較では、本県の景況DI値は、前月に引き続き製造業・非製造業ともに全国及び東北・北海道ブロックを下回り、低調に推移した。

### 【業界別の状況】

業界別では、一部のサービス業や建設業では回復傾向が見られた。一方、木材・木製品や小売業、商店街では景況感が後退した。なお、全体の景況感は、需要の減退や個人消費の低迷等により景況回復を感じられない状況が続いていることに加え、人手不足の慢性化で人件費も増加傾向にある等、内外の諸要因が経営コストを上昇させていることから、中小企業の先行き不透明感は依然として増大している。

### <全国及び東北・北海道ブロックとの景況DI値の比較>

	秋田県	全 国	東北・北海道
全 体	-40.0	-25.8	-26.4
製 造 業	-34.4	-23.3	-25.6
非製造業	-43.7	-27.7	-26.9

### <景況天気図>

項目	業界の景況	売 上 高	販 売 価 格	取 引 条 件	資 金 繰 り	雇 用 人 員
製 造 業						
非製造業						

#### 【凡例】

快晴 30以上  
 晴れ 10以上 30未満  
 曇り △10以上 △30超 10未満  
 雨 △30超 △10未満  
 雷雨 △30以下

#### 【天気図の見方】

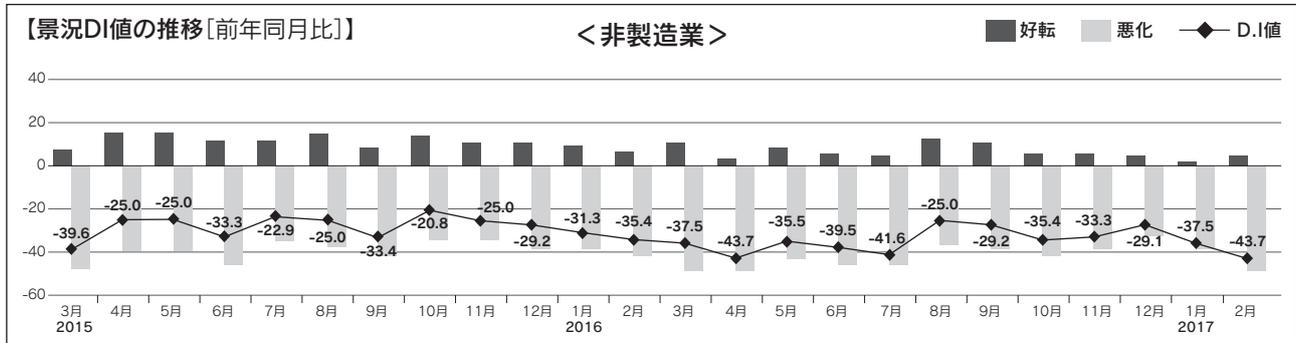
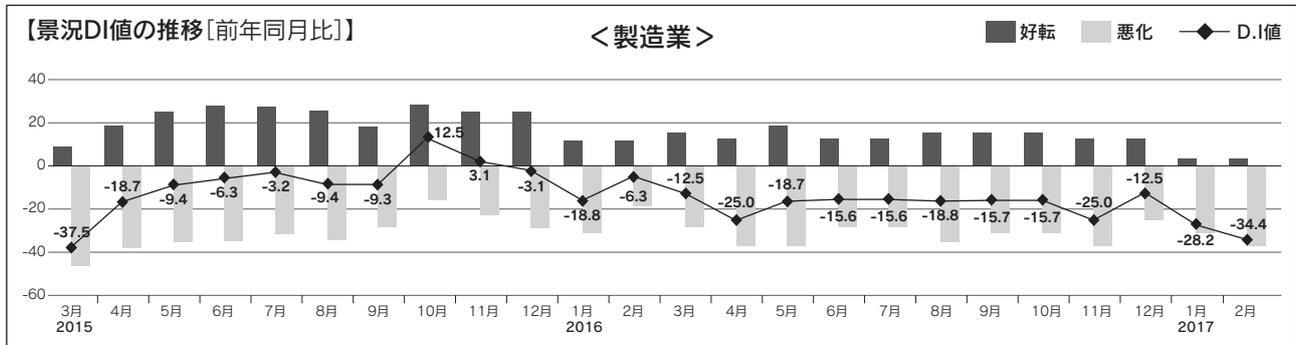
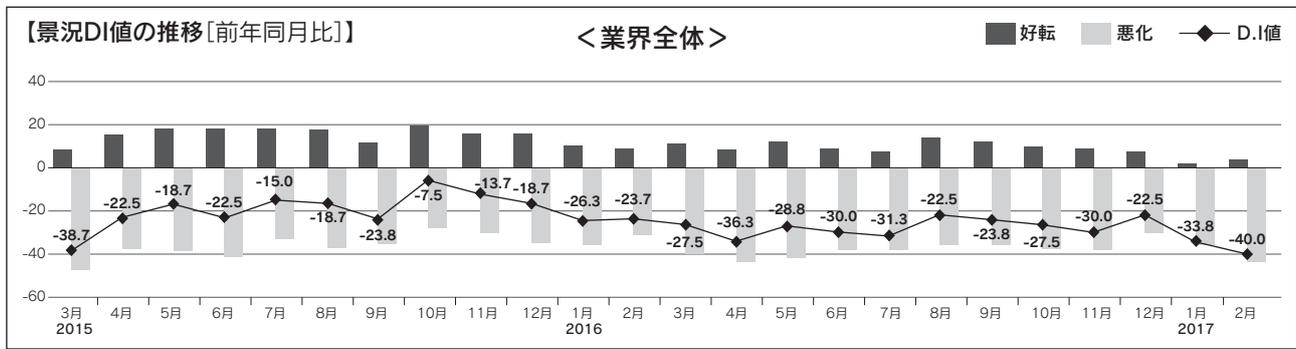
前年同月比のDI値をもとに作成しています。

※DI値とは、Diffusion Index(ディフュージョン・インデックス)の略で、増加(好転)したとする企業割合から、減少(悪化)したとする企業割合を差し引いた値です。

### 【業界の声】 ~製造業~

(回答数：32名 回答率：100%)

食 料 品 (菓 子)	各地で小正月行事やバレンタインなどがあり、各組合員企業は多忙であった。しかし、天候が悪いと買い物客も減少し個人消費が低迷することから、売上は厳しい状況である。
織 維 工 業 (ニ ッ ト)	夏物商品の生産が最盛期に入り、各組合員企業とも前年並みの受注を確保出来た。しかし、依然として加工賃が上がり採算性の向上が困難である。
織 維 工 業 (織 維)	気候が安定しないため春物商品の動きが悪く、受注は減少傾向にある。(中央地区)
木材・木製品 (一般製材)	2月は、稼働日数が少ないことや県内の荷動きが悪いことから、売上は減少傾向にある。(県南地区)
木材・木製品 (素材生産)	生産量は、前月同様に横ばいで推移している。来月から秋田プライウッド第二工場が稼働することから、合板用素材の在庫は減少すると見込まれる。
印 刷	年度末の需要が若干動いているものの、低価格の発注・受注は改善されておらず、依然として業況の回復を実感するまでには至っていない。(中央地区)
窯業・土石製品 (生コンクリート)	2月の出荷数量は、前年同月比90.9%で推移した。また、4～2月の累計では同92.1%となった。今年度のお荷数量は約600,000m <sup>3</sup> と見込んでいるが、平成29年度は各地区の資料を参考に想定すると610,000m <sup>3</sup> と予想される。
鉄鋼・金属 (鉄 鋼)	2月は、見積物件が若干の増加傾向にある。しかし、受注の多い組合員企業と少ない企業との差が出ており、今後も不安定な状況になると考えられる。
一 般 機 器 (金属加工)	受注は全体的に好調に推移している。原材料の価格が上昇しているが、売値への転嫁が出来ていない状況である。また、依然として短納期が多く対応に苦慮している。
その他の製造業 (漆 器)	2月は、「犬っこまつり」の協賛行事として「川連漆器総合展示会」や、東京池袋で全国の伝統的工芸品が一堂に集まる「WAZA展」が開催された。WAZA展では実演の効果もあり、売上が前年より増加した。しかし、個人で各物産展に参加している方の売上は芳しくないようである。今後、新カタログの発刊に伴い、工芸館の商品の入替等を予定しているため、川連漆器を広く宣伝し、売上増加に努めたい。



【業界の声】 ~非製造業~

(回答数：48名 回答率：100%)

**卸売業 (商業卸)** 売上は、需要の低迷や販売価格の上昇難から前年同月比横ばい、又は減少と回答する組合員企業が多い。なお、中途採用者を募集しても応募がない状況である。(秋田市)

**小売業 (クレジット)** 2月の総取扱高は、前年同月比で約17%の減少となった。全体的に売上が減少傾向にあり、特に衣料品が大幅な減少となった。消費の低迷により、来月の見通しも不透明な状況である。(大館市)

**小売業 (花卉小売)** 2月の売上は、県内の花卉業界全てがこれまでにない大幅な減少となり、消費が上向きであるとは考えにくい。購買意欲の低下や、贅沢品としての傾向があるお花は苦戦し続けているのが現状である。

**商店街** 消費者の購買力の低下により、前年同月以上に業況の後退が感じられる。(秋田市)

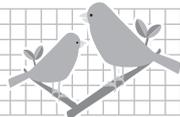
**サービス業 (旅行)** 2月の売上は、前年同月比で国内旅行は140%、海外旅行は92%で推移した。景気が上向いているのか、自動車関連・土木関連業種の社員旅行が国内・海外とも増加した。

**建設業 (管工事)** 一部の組合員企業に新規工事の受注があったが、全体的に見ると厳しい業況となっている。(大館市)

**建設業 (電気工事)** 一般住宅の受注は低調に推移しているものの、公共物件や店舗等の受注工事があった。(秋田市)

**運輸業 (トラック)** 2月と8月は一番仕事がない時期とされているが、この2月は組合員からの荷物(電子部品)の紹介があり、前年同月より売上が増加した。軽油価格は前月より50銭下がったものの、来月はまた値上がりするとのことで動向に注視している。(中央地区)

**その他の非製造業 (砂利採取)** 公共工事が減少していることに加え、冬期間になり骨材の動きは鈍くなっている。(県南地区)



## 中央会事業より

### 組合税務及び登記・事務手続上の留意点を解説 ～年度末事務セミナーを開催～

本会では、組合における年度末の事務作業を適正かつ円滑に行えるよう、3月14日(火)、秋田市のホテルメトロポリタン秋田において「年度末事務セミナー」を開催し、会員組合の役職員58名が出席しました。

セミナーでは、税理士法人福士合同会計事務所の福士文友税理士より、組合特有の税務会計のポイントのほか、中小企業の少額減価償却資産の特例や役員給与の損金不算入などの税制措置について事例を交えた解説がなされ、本会からも、平成29年度の税制改正の中から、生産性の向上や労働時間の短縮に繋がる設備投資等のための税制等について情報提供を行いました。

引き続き、本会指導員より、年度末事務手続の一連の流れや剰余金処分方法及び総会議事録・理事会議事録作成上の留意点、登記申請事項などについて詳しく説明を行いました。

本号では、組合及び中小企業に関する主要税制の中から、「**役員等の給与の損金不算入**」について、また、年度末事務手続きの中から、「**脱退会員に出資金を払い戻す場合の経理処理**」についてご紹介します。

なお、会計の年度末締切から理事会・通常総会の開催に至るまでの事務手順につきましては、本号に同封の「組合決算期の事務手順一覧」にてご確認いただき、ご不明な点がございましたら本会までお気軽にお問い合わせ下さい。

#### [お問い合わせ先]

本会 事業振興部 ☎018-863-8701  
大館支所 ☎0186-43-1644  
横手支所 ☎0182-32-0891



[セミナーの様子]

#### ◆ 役員等の給与の損金不算入(定期同額給与の場合)

毎年の通常総会において役員報酬の額を決定した後の臨時改定(増額改定、減額改定)については、やむを得ない場合を除き損金算入が認められない。

##### (減額改定の例)



損金不算入額(700,000円-600,000円)×4ヶ月=400,000円

##### ☞ 期中の臨時改定が認められる場合

金融機関との借入金返済のリスケジュール協議において役員給与を減額せざるを得ない場合 等

#### ◆ 脱退会員に出資金を払い戻す場合の経理処理(定款に出資額限度と定めている場合)

[例1] 脱退者の持分が出資金を上回る場合(脱退者の持分50,000、出資額20,000)

[例2] 脱退者の持分が出資金を下回る場合(脱退者の持分17,000、出資額20,000)

##### ① 年度末の経理処理

[例1] 出資金 20,000 未払持分 20,000 [例2] 出資金 20,000 未払持分 20,000

##### ② 総会終了後に、組合員に支払った時の経理処理

[例1] 未払持分 20,000 現金・預金 20,000 [例2] 未払持分 20,000 現金・預金 17,000  
出資減少差益 3,000

☞ なお、定款に出資額限度の定めがない場合の処理については、本会までご相談下さい。

## 新理事長紹介

役員改選により、下記の方々が新理事長に選出されましたので、ご紹介します。

県南自動車整備協業組合（横手市）  
理事長 赤川 安孝さん

組合員名：大森自動車株式会社  
役 職：代表取締役  
改 選 日：平成29年2月10日

主な組合事業：定期点検整備事業

大曲の花火協同組合（大仙市）  
理事長 小松 忠信さん

組合員名：株式会社小松煙火工業  
役 職：代表取締役  
改 選 日：平成29年2月22日

主な組合事業：共同受注事業

### －是非お知らせ下さい－

本コーナーでは、会員組合の理事長交代について紹介しています。  
今後、新理事長が選出された場合は、本会総務企画課（☎018-863-8701）までお知らせ下さい。併せて、組合活動の様子やイベント開催等の情報も是非お寄せ下さい。

## 支援団体活動レポート

### 高品質な製品づくりのためのプロセスを学ぶ

～平成28年度第2回研修会が開催（秋田県アパレル産業振興協議会）～

縫製業における製品の完成度を向上させるためには、従業員の技術向上に加え、素材となる生地の特性を理解することが重要です。

そこで、秋田県アパレル産業振興協議会（村田孝治会長）では、2月24日（金）、秋田市のアキタパークホテルにおいて平成28年度第2回研修会を開催し、会員工場の管理者・従業員など18名が出席しました。

研修会では、素材となる生地内に内在する「ストレス」の仕組みを把握し、そのストレスを除去するためのポイントを学びました。

講師を務めたアサヒ繊維機械株式会社の橋本剛常務取締役は、「生地は、糸→織物→染色仕上げの各工程を経る過程で、様々な形に引き延ばされる。生地へのストレスは様々な要因が考えられるが、時間が経つとストレスはなくなり、糸や織物は元に戻ろうと作用する。この作用が製品完成後に起こると製品の歪みにつながり、高品質な製品にならない。」と持論を展開され、

出席者は、技術以外のポイントについても意識したものづくりが、他の工場との製品の差別化につながることを具体的に理解することができました。

当協議会では、今後も「線」でつながる研修会を開催し、会員の事業推進に向けた活動を積極的に支援していくこととしています。



[研修会の様子]

## 中小企業組合検定試験合格者が発表 — 本県より3名が合格 —

昨年12月4日(日)に行われた平成28年度中小企業組合検定試験(主催:全国中小企業団体中央会/後援:中小企業庁)の合格者が3月1日(水)に発表され、本県からは以下の3名が合格されました。誠にありがとうございます。

(受験番号順・敬称略)

藤野 孝輔(秋田県中小企業団体中央会)  
井坂 光希(株式会社商工組合中央金庫秋田支店)  
岡村 健太(協同組合秋田卸センター)

本試験に合格し、組合等で3年以上の実務経験を有する方は、本人の申請により「中小企業組合士」として認定されます。

中小企業組合士は、事業協同組合等の運営エキスパートとしての公的資格であり、本県では72名(平成29年3月31日現在)が組合事務局や商工中金等で活躍しています。

「中小企業組合士」・「中小企業組合検定試験」の詳細につきましては、本会商業振興課(☎018-863-8701)までお気軽にお問い合わせ下さい。

## 協会けんぽの保険料率が変わります (協会けんぽ秋田支部)

平成29年度の協会けんぽの健康保険料率及び介護保険料率が変わります。

なお、保険料率の変更時期は、平成29年3月分(平成29年4月納付分)からとなります。

※ 任意継続被保険者の方は、平成29年4月分(平成29年4月納付分)からとなります。

	現行	変更後
健康保険料率(秋田支部)	10.11%	<b>10.16%</b>
介護保険料率(全国一律)	1.58%	<b>1.65%</b>

※ 40歳から64歳までの方(介護保険第2号被保険者)には、健康保険料率に全国一律の介護保険料率が加わります。

[お問い合わせ先]

全国健康保険協会(協会けんぽ)秋田支部  
企画総務グループ ☎018-883-1841

## 人事異動のお知らせ

【秋田県】(4月1日付)

産業労働部(商工関係)の転入者は次のとおりです。

《転入》( )は前職、〈 〉は派遣 敬称略

### ◎産業労働部

産業労働部部長待遇(兼)東京事務所長(健康福祉部参事) 金子 治生

産業労働部次長(産業政策課長) 兼子 達弘

### ◎産業政策課

総合調整主幹(教育庁総務課主幹) 湯瀬 芳博

主幹(人事課副主幹) 佐々木 琢

副主幹(秋田県信用保証協会)(農業経済課副主幹) 高橋喜代孝

主査(秘書課主査) 湊谷 晃清

主査(スポーツ振興課主査) 佐藤 朋

主査(農業経済課主任) 渡邊久美子

主事(鹿角地域振興局総務企画部主事) 田中 寛幸

### ◎地域産業振興課

主幹(あきた企業活性化センター)(企業立地事務所主幹) 土屋 和久

主幹(地域産業振興課副主幹) 加藤 智

副主幹(学術振興課副主幹) 加藤 慶美

副主幹(あきた企業活性化センター)(産業技術センター技術イノベーション部主任研究員) 田口 香

副主幹(秋田うまいもの販売課副主幹) 白川 雅浩

主査(総務課主査) 西村 淳一

主査(県民生活課主査) 熊谷 暢

主査(秋田大学)(医務薬事課主査) 嵯峨 直人

主査(農林政策課主査) 宮崎 剛志

主査(あきた企業活性化センター)(地域産業振興課主任) 富樫可那子

主任(地域産業振興課主事) 高橋 祥子

主事(市町村課主事) 渡辺 亮太

### ◎地域産業振興課 輸送機産業振興室

主幹(産業政策課主幹) 松井 信光

副主幹(地域産業振興課副主幹) 山田 忠綱

主査(地域産業振興課主査) 武田さやか

主査(名古屋事務所主査) 飯島 洋幸

主任(地域産業振興課主任) 鈴木 佳江

主事(地域産業振興課主事) 保坂 祐樹

### ◎産業集積課

副主幹(地域産業振興課副主幹) 三浦 均

主事(総合県税事務所課税部主事) 斉藤 司

### ◎商業貿易課

副主幹(東京事務所総務企画課副主幹) 古谷 光孝

副主幹(商業貿易課主査) 橋本 喜明

副主幹(東京事務所あきた売込み課主査) 山崎 忍

主査(教育庁教職員給与課主査) 持田亜由子

主任(商業貿易課主事) 石田 義治  
 主事(仙北地域振興局総務企画部主事) 佐藤 里奈  
 主事(雇用労働政策課主事) 菅原 悠

◎資源エネルギー産業課

主幹(資源エネルギー産業課副主幹) 進藤 啓介  
 主幹(資源エネルギー産業課副主幹) 松島 桂英  
 主幹(資源エネルギー産業課副主幹) 松田 光明  
 副主幹(資源エネルギー産業課主査) 加賀谷 匠  
 主査(生活衛生課主査) 藤井 隼  
 主査(資源エネルギー産業課主任) 堀田井孝弘

◎雇用労働政策課

主幹(医務薬事課主幹) 船木 文子  
 主幹(温暖化対策課主幹) 佐藤 孝司  
 主査(子育て支援課主査) 高橋 彩子  
 技師(秋田技術専門校技師) 福田 立征

《転出》 〈 〉は派遣 敬称略

◎産業労働部

農林水産部部長待遇(兼)農業試験場長 熊谷 讓  
 議会事務局長 赤川 克宗

◎産業政策課

あきた未来戦略課総合調整主幹 門間 兵悦  
 市町村課副主幹 高橋 源悦  
 交通政策課副主幹 小松 鋼紀  
 福祉政策課副主幹 田仲 節子  
 総合防災課副主幹 増村 伸宏  
 総合県税事務所課税部主事 佐藤 涼

◎地域産業振興課

あきた未来戦略課主幹 佐々木 揚  
 東京事務所あきた売込み課主幹 菊地 拓  
 観光振興課副主幹 関口 淳也  
 人事課副主幹(美郷町) 黒田 逸人  
 人事課副主幹(秋田市) 高村 和秋  
 秘書課副主幹 干場 達和  
 環境管理課主査 櫻田 淳二  
 名古屋事務所主査(トヨタ自動車) 佐藤 直彦  
 議会事務局主任 鎌田 忍  
 仙北地域振興局農林部主事 堀越 道十

◎商業貿易課

健康推進課主幹 小熊 新也  
 農地整備課主幹 太田 洋平  
 総合防災課副主幹 糸屋 智喜  
 障害福祉課主任 嵯峨末羽子  
 総合食品研究センター企画管理室主事 高橋 和美  
 総合県税事務所納税部主事 草野 邦俊

◎資源エネルギー産業課

山本地域振興局福祉環境部副主幹 川原 和志  
 秋田地域振興局農林部主事 佐藤 佳介

◎雇用労働政策課

市町村課主幹 佐藤 良知

温暖化対策課主幹 鈴木 仁  
 監査委員事務局副主幹 寿松木史栄  
 移住・定住促進課副主幹 中嶋由美子  
 移住・定住促進課主査 小林 稔幸

【日本銀行秋田支店】(3月13日付)

( )は前職 敬称略

《転入》

秋田支店長(文書局管財課長) 吉濱 久悦

《転出》

決済機構局参事役(秋田支店長) 野見山浩平

【株式会社商工組合中央金庫秋田支店】

( )は前職 敬称略

《転出》

(3月17日付)

東京支店書記(営業第二課書記) 宮原 祐貴

【秋田県中小企業団体中央会】(4月1日付)

( )は前職

◎総務企画部

○副部長兼総務企画課長(総務企画課長)

藤田 実

○総務企画課課長補佐(事業振興部商業振興課課長補佐)

齋藤 典昭

○総務企画課主査(事業振興部商業振興課主査)

谷口千恵子

○総務企画課主事(事業振興部工業振興課主事)

稲葉 健

◎事業振興部

○副部長兼工業振興課長(工業振興課長)

加藤 謙太

○商業振興課長(大館支所長)

内藤 陽子

○大館支所長(総務企画部総務企画課主査)

鈴木 実

○商業振興課主事(工業振興課主事)

藤野 孝輔

○商業振興課主事(総務企画部総務企画課主事)

深沢さやか

○工業振興課主事(商業振興課主事)

佐々木貴寛



## 【新規採用職員のお知らせ】

4月1日付で職員を新規採用しました。宜しくお願い致します。



藤嶋 樹里(ふじしま じゅり)  
【事業振興部工業振興課主事】



花岡 勇斗(はなおか ゆうと)  
【事業振興部商業振興課主事】



岡田 悠(おかだ はるか)  
【総務企画部総務企画課主事補】

## 【退職職員のお知らせ】

本会総務企画部総務企画課主幹堀江哉子さんが3月31日をもって退職致しました。

堀江哉子さんは39年間にわたり県内の組合・業界の育成・支援に力を尽くされ、本会の発展に大きく貢献されました。

今後益々のご活躍とご健勝をご祈念申し上げます。

## 「プルタブ・アルミ缶」の回収にご協力下さい！

本会では、地域社会貢献活動の一環として「プルタブ」、「アルミ缶」の回収を行っています。

回収したプルタブ・アルミ缶は「車椅子」に交換し、介護・福祉施設に寄贈させて頂いています。

会員組合・組合員の皆様におかれましては、何卒趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い致します。

☞「プルタブ」、「アルミ缶」とも、一定量が集まりましたら秋田市内に限り、本会職員が組合事務所まで回収に伺います。

(「アルミ缶」は、分量により数回に分けて回収させて頂く場合がありますので、予めご了承下さい。)

ご不明な点がありましたら、本会総務企画課までお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ先】  
本会 総務企画課  
☎018-863-8701



## 中央会職員コラム

本会では、皆様に中央会の職員をより身近に知っていただくため、本号より「中央会職員コラム」の連載をスタートします。どうぞご覧下さい。

現在、総務企画課で経理を担当しております嶋田と申します。記念すべき中央会職員コラムの第1回を担当させていただきます。

私は、普段は直接的に組合事務局へ出向くことは少なく、お会いする機会は少ないのですが、日々陰から皆様を支えさせていただく立場で業務を行っています。

さて、今回は、私のプライベートでの趣味についてお話しします。私は幼い頃から自動車に興味があり、幼児期はミニカー集め、現在は時間があればインターネット等で自動車の走行動画やエンジン音を聴いたりして癒やされています。

現在の愛車は、自分が誕生した年と同じ年式の日産スカイラインです。おとし購入して以降、晴れた日には友人を乗せて、海辺や直線道路を気持ちよく走るのが休日の何よりの楽しみです。

しかし、長距離ドライブではエンジンが不調になりやすく、旅先でエンジンがかからなくなることも多々あり、常に緊張感を持って運転しています。そういった訳で、もし、観光地で車が動かず困っている私を見つけたら、救いの手を差し伸べていただければ幸いです。

今年度も職務を遂行するため、日夜全力疾走する所存です。現在は毎日、秋田銀行の本店へ経理処理に行っていますので、見かけることがありましたら、ぜひ気軽にお声がけ下さい。

今年度も、どうぞよろしくお願ひいたします。

【記】総務企画課 主事 嶋田 貴裕



官公需適格組合  
『カデル』

## 秋田管工事業協同組合

理事長 本多秀文  
副理事長 松木文雄  
" 太田博之

秋田市山王臨海町3番18号  
☎018(862)6161/FAX 018(824)5685

お客様の笑顔と共に… 求めるもの その先に、「新境地」。



fantastic innovation  
KUWAHARA



包装資材・店舗用品・関連機器

株式会社 桑原

代表取締役会長 桑原 功

代表取締役社長 桑原 透

本社/〒010-0061 秋田市卸町四丁目7番9号 <http://www.kuwahara.biz>  
TEL018-863-1818 FAX018-863-1865  
営業所/秋田北営業所・横手営業所・大館営業所・盛岡営業所



# 秋田市民市場

akitashiminichiba.com

秋田駅から徒歩5分  
秋田の食の玄関口

理事長  
進藤 政弘

## あいおいニッセイ同和損保

MS&AD INSURANCE GROUP

秋田支店  
〒010-0951 秋田市山王2丁目1-43  
TEL: 018-896-1680

## 秋田ゼロックス株式会社

代表取締役会長 蒔苗 昭三郎  
代表取締役副会長 辻 良之  
代表取締役社長 吉田 進

〒010-0941 秋田市川尻町字大川反 170-92  
Tel:018-823-4645 Fax:018-823-7559

保険とリース、相続・事業承継のご相談はお気軽にどうぞ!!



株式会社  
保険&リース 北日本ベストサポート

URL <http://www.knbs.jp>

本社 〒010-0967 秋田県秋田市高陽幸町8番17号  
TEL.018-883-1888 FAX.018-883-1822  
県南営業部 TEL.0187-66-3622 能代東支店 TEL.0185-58-2116  
酒田支店 TEL.0234-75-3370

原点復帰、基本に戻って

# 千代田興業株式会社

代表取締役社長 藤澤 正義

本社・工場：秋田市川尻町字大川反 170-49 TEL 018(864)6200(代)

建設事業部：秋田市川尻町字大川反 170-19 TEL 018(888)3666

URL：http://www.k-chiyoda.jp

For Earth, For Life  
Kubota

## 野菜と暮らそう。



まごころと技術でこたえる・・・

株式会社 秋田クボタ

〒011-0901 秋田市寺内字神屋敷295-38  
Tel: 018-845-2121 Fax: 018-845-6600

### 秋田駅直結のベストロケーション

ご宿泊・ご婚礼・ご宴会・レストラン・バーなど  
あらゆるリクエストにお応えいたします。

**ホテルメトロポリタン秋田**  
〒010-8530 秋田市中通七丁目 2-1  
TEL.018-831-2222  
<http://www.metro-akita.jp/>

全国中小企業団体中央会 会員の皆様へ  
日本商工会議所 会員の皆様へ

## 業務災害補償制度



AKITA HOKEN

保険と暮らしの相談センター

URL <http://akitahoken.co.jp>

# 株式会社 アキタ保険



1509001  
JUSE-RA-2015  
対象業務：損害保険代理業務・生命保険代理業務

秋田本社  
☎018-864-6921  
〒010-0951 秋田市山王6丁目5-9  
FAX：018-864-6922

フレスポ本荘店  
☎0184-24-5511  
〒015-0011 由利本荘市石脇字田頭141-1  
FAX：0184-24-5512 SJNK16-19954 (2017.3.15作成)

2017

4

Apr

中小企業あきた

平成29年4月1日発行 (毎月1日発行) 第683号

発行/秋田県中小企業団体中央会 〒010-0923 秋田市旭北錦町1-47 ☎018-863-8701 FAX 018-865-1009

印刷/秋田活版印刷(株)

定価280円